



問 健康課成人保健係 ☎48-3751

市国民健康保険は、メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）に着目した特定健康診査を実施しています。特定健康診査内容は、診察、身体測定（身長・体重・BMI・腹囲）、血圧測定、検尿、血液検査（脂質・糖・肝機能など）、貧血検査、心電図検査、眼底検査です。

また、希望者は、肝炎ウイルス検診・がん検診も受けられます。

	対象	料金
特定健康診査	40歳以上（1987年3月31日以前生まれ）で令和8年度の特定健康診査を受診していない市国民健康保険加入者	無料
B・C型肝炎ウイルス検診	40歳以上（1987年3月31日以前生まれ）で過去に受診歴がない人	無料
肺がん・大腸がん検診	40歳以上（1987年3月31日以前生まれ）	肺がん検診…300円、 大腸がん検診…500円
前立腺がん検診	50歳以上（1977年3月31日以前生まれ）の男性	1,000円

※肺がん・大腸がん検診、前立腺がん検診は、70歳以上（1957年3月31日以前生まれ）と市民税非課税世帯（予約時に申告）の人は無料です。

▼全共通

とき	ところ	受付時間
8月28日(金)	保健センター	13時30分～、14時～、
9月11日(金)		14時30分～

**定** 各20人

**申** 7月6日(月)より碧南市電子申請・届出システム又は直接保健センター

**他** 職場などで健診を受ける機会のある人、令和8年度に保健センターで生活習慣病予防健診を受診した人は受けられません。

## 災害りさいそのとき どうなるの?? 罹災証明書ってなに?

問 税務課固定資産税係 ☎95-9879

▼罹災証明書とは？

罹災証明書とは、災害（暴風、竜巻、豪雨、豪雪、洪水、高潮、地震、津波といった自然災害）による住家の被害について、その被害の程度について証明するものをいいます。被害の程度は、「災害の被害認定基準」などの国による通知、指針に基づき、交付申請受付後、被害認定調査を実施して判定します。罹災証明書の発行には申請が必要です。

▼どういった時に罹災証明書が必要になるの？

罹災証明書は、様々な公的・私的支援を受ける際の判断材料となります。  
公的な支援…仮設住宅の貸与、被災者生活再建支援制度、各種税の減免など  
私的な支援…各種保険、義援金配分、職場からの見舞金など

▼被害状況は写真に撮っておきましょう

片付けを行う前に被害状況を写真に撮っておくことで、調査時間が短縮でき、負担軽減につながります。また、より適正な判定にもつながります。

▼被災者生活再建支援システムを導入しました

より迅速に罹災証明書を発行するために、2025年7月より被災者生活再建支援システムを導入しました。従来では紙の資料を用いて建物の被害認定調査を行い、被害割合を算定していましたが、本システムではタブレット端末で調査を行い、被害割合が自動で算定されるため、作業時間が短くなり、罹災証明書発行までの時間を大幅に短縮することができます。

